

令和7年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名:天塩町

1. 全職員にかかる情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期に定めのない常勤職員	93.4%
任期に定めのない常勤職員以外の職員	104.7%
全職員	104.8%

2. 「任期の定めのない常勤職員」にかかる役職段階別及び勤続年数別の情報

※地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・昇給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	—
本庁課長相当職	98.0%
本庁課長補佐相当職	102.1%
本庁係長相当職	101.5%

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	84.1%
31～35年	—
26～30年	94.5%
21～25年	101.2%
16～20年	96.4%
11～15年	101.9%
6～10年	95.8%
1～5年	108.1%

【説明欄】

- ・医師職については、他の職と比べて給与水準が大きく異なることから、集計からは除外している。
- ・1(1)「任期の定めのない常勤職員」の女性の給与割合が低いのは、勤続年数20年以上の女性職員の比率が低いため(男:女=29:13)。
- ・2(1)「本庁部局長・次長相当職」は、当町において該当職がないことから記載していない。「本庁課長相当職」の女性の給与割合が低いのは、一般職より給与水準の高い医療技術職の男性職員が多いため。
- ・2(2)勤続年数が「36年以上」の女性の給与割合が低いのは、役職定年及び再任用の女性職員が多いため。「31年～35年」は、女性の該当職員いないため割合を載せていない。「1年～5年」の女性職員の給与の割合が高いのは、女性職員の割合が多い看護師及び保健師等が多い世代であり、一般職よりも保健職・医療職の給与が高いため。

*勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。